

令和4年度シラバス (国語)

学番 中等3 新潟県立燕中等教育学校

教科(科目)	国語(現代文B)	単位数	3単位	学年(コース)	6学年
使用教科書	東京書籍『精選 現代文B』				
副教材等	ラーンズ『進研WINSTEP現代文3』、尚文出版『完成現代文3』、『大学入試に出た核心漢字2500+語彙1000』、数研出版『国公立二次過去問選 現代文編』				

1 学習目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2 指導の重点

- ① 論理的な文章について、論理の展開や要旨を的確にとらえることができる。
- ② 文学的な文章について、人物、情景、心情等を的確にとらえ、表現を味わうことができる。
- ③ 様々な文章を読むことを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすることができる。
- ④ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞等の表現上の特色をとらえることができる。
- ⑤ 進路希望実現のため様々な情報を収集し活用して、進んで表現することができる。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	評論1	言語と記号	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の提示した問題を的確に把握する。 ・言語・記号論についての文章を読み、要点をまとめる。 ・評論の構成、展開、要旨などを、文章に即して的確に読み取る。 	6	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査
	小説1	檸檬	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味を的確に理解し、語彙をゆたかにする。 ・場面や登場人物の描写を的確に捉える。 ・小説の虚構を通して、人間に対する深い洞察力、感受性を養う姿勢を身に付ける。 	6	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査
5	評論2	鏡の中の現代社会	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する。 ・他者や異文化についての文章を読み、さまざまな見方があることを知る。 	8	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査
6	評論3	平気ー正岡子規ー	<ul style="list-style-type: none"> ・評論を読み、語句の意味や表現上の特色を捉え、自分の表現に役立てる。 ・筆者の考える「正岡子規」についての主張を読み取り、それに対する自分の考えを文章にまとめることで、考えを深める。 	5	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査

7 8 9	小説2	舞姫	<ul style="list-style-type: none"> ・文語文で書かれた小説を読み、そこに描かれた内容を的確に理解して味わう。 ・文体・修辞・語句の意味等を正確に捉え、言語感覚を磨く。 ・時代背景をふまえて登場人物の言動・心理を読み取り、人間の生き方について考えを深める。 ・作品を通して、各自で課題を設定し、レポートにまとめることにより、考えを深める。 	15	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査
10	随想	クレールという女	<ul style="list-style-type: none"> ・随想を読み、描かれた内容を的確に捉える。 ・個性的な内容の随想を読む事を通して、完成や心情を豊かにする。 	6	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査
	評論4	原始社会像の真実	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の述べる人間・社会についての的確に理解する。 ・空間的、時間的に異なる世界について論じた文章を読み、思索を深める。 	8	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検 定期考査
11	総合演習	単元融合問題	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文Bの学習内容を活かして、総合的に考察し、判断できる力を養う。 ・問題演習により、マーク・記述問題に対応できる論理的思考力や構造的把握力をつける。 	13	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検
12	総合演習	単元融合問題	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文Bの学習内容を活かして、総合的に考察し、判断できる力を養う。 ・問題演習により、マーク・記述問題に対応できる論理的思考力や構造的把握力をつける。 	13	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検
1	総合演習	単元融合問題	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文Bの学習内容を活かして、総合的に考察し、判断できる力を養う。 ・問題演習により、マーク・記述問題に対応できる論理的思考力や構造的把握力をつける。 	13	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検
2 3	総合演習	単元融合問題	<ul style="list-style-type: none"> ・現代文Bの学習内容を活かして、総合的に考察し、判断できる力を養う。 ・問題演習により、マーク・記述問題に対応できる論理的思考力や構造的把握力をつける。 	12	授業の取組 小テスト 発問評価 課題点検

計105時間 (50分授業)

4 課題・提出物等

- ・ 単元毎に提出物を指示する。
- ・ 休業中の課題は別途指示する。

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

(関心・意欲・態度)		(思考・判断・表現) (技能)		(知識・理解)
関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとしている。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確に捉え、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字等について理解し、知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ、 ・ 授業の取組（授業態度、音読や発表、討論の様子、学習活動への参加状況など） ・ 課題の提出状況、取り組み方などの内容 ・ 小テスト（漢字・新現代文単語・速読評論等） ・ 定期考査 などから、総合的に評価します。				

6 担当者からの一言

- ・ 現代文は日常の言語活動の基礎となる言語・知識・思考方法・表現技法を学ぶ科目である。論理的な日本語を用いる上で必要不可欠な作業なので、一年間しっかりと学んでほしい。
- ・ 授業を大切にすることはもちろん、主体的に予習・復習をすること。
- ・ 課題は必ず自力で行い、期日を守って提出すること。

(担当：須藤)